

祝「優秀学校賞」第10回いっしょに読もう！新聞コンクール

以前にもお知らせしていた「第10回いっしょに読もう！新聞コンクール」の審査結果が、11月26日(火)に発表になりました。個人での入賞は、惜しくも逃しましたが、学校全体の取り組みが評価されて、全国で小・中・高校から各5校選ばれる「優秀学校賞」に見事選ばれました。すばらしい！！

右に挙げた代表の応募作品だけでなく、夏休みに全員が取り組んだ成果だと思えます。

応募作品一覧

1年	高根沢 琴美さん	「京都アニメ放火殺人」の記事
1年	江橋 淳志さん	「未来への道1,000km縦断リレー」の記事
1年	漆野 快さん	「いじめSOS」の記事
1年	松田 大輝さん	「『あおり運転同乗』デマ拡散」の記事
1年	朝永 颯さん	「廃校舎進まぬ利活用」の記事
2年	中西 倭基さん	「涼感！甲子園」の記事
2年	會澤 美咲さん	「動画に夢中の子どもたち」の記事
2年	大貫 蓮さん	「気流(投書コーナー)」の記事
2年	山口 星名さん	「まず声をかけることから」の記事
2年	寺門 瑞樹さん	「鉄道にも目を向けて」の記事
3年	佐藤 玲奈さん	「吉田・吉岡組『銀』(セーリング)」の記事
3年	松本 和真さん	「消費税後2カ月」の記事
3年	佐藤 春樹さん	「中田復帰 連勝導く(プロ野球)」の記事
3年	鶴川 七海さん	「京都アニメ放火殺人」の記事
3年	小林 美紅さん	「広島被爆74年」の記事

気になる記事コーナー13

東京新聞 11月10日(日)の記事

今回は、中国政府による若者(18歳未満)に対するゲーム規制の記事です。規制の内容は、平日にオンラインゲームをする時間を90分までとし、午後10時から翌朝8時までゲームを禁止するというものです。

中国では、ゲームのやり過ぎで、日常生活が困難になる「ゲーム障害」が深刻化しているそうです。政府の担当者は、一部の若者がゲームに熱中し、過剰に課金サービスを利用するなどしており、「心身の健康や学業に影響を及ぼしている」と懸念を示しています。

皆さんは、1日に何分ゲームをしていますか？休みの日に、夜遅くまでゲームをしていて、月曜日に寝坊して遅刻してくる生徒もいるようですが…。決して他人ごとではありませんね。

中国がゲーム規制 1日90分まで

【北京共同】中国政府は、十八歳未満の若者に対して平日にオンラインゲームをする時間を九十分までとし、午後十時から翌朝八時までにはゲームを禁止するなどの規制措置を打ち出した。ゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム障害」の深刻化を受けた措置。ただ実効性を疑問視する声も上がっている。

午後10時～午前8時は禁止

中国で十八歳未満のインターネット利用者は約一億七千万人に達し、ゲーム人口の低年齢化が進んでいる。

国営通信新華社によると、政府のインターネットを管理する部門は五日にオンラインゲームの利用に関する通知を発表。同部門の担当者は、一部の若者がゲームに熱中し、過剰に課金サービスを利用するなどしており「心身の健康や学業に影響を及ぼしている」と懸念を示した。通知では、休日のゲーム時間を三時間までとしたほか、ゲームのアカウントを開設する際に実名登録を義務付けた。またゲームを提供する企業に対して、十八歳未満の利用者への課金は最高で月四百元(約六千三百円)までとした。